



## お知らせ

同時資料提供先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、広島市政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、福山市政記者クラブ、尾道市記者クラブ、三原新聞記者クラブ、三次記者クラブ

## 安全・安心な道路交通環境整備を目指して

## 広島県交通安全対策アドバイザー会議を開催します

広島県内の安心・安全な道路交通環境整備にかかる施策に関し、学識者や道路利用者等から指導や助言を頂く「広島県交通安全対策アドバイザー会議」を設置しています。この度、下記の日程により会議を開催しますのでお知らせいたします。

国土交通省では、事故データや地域の声に基づく、「成果を上げるマネジメント」を導入し、「事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)」として、関係機関や地域と連携して課題解消に取り組んでいます。当日は、**現地視察**を実施し、懸案箇所の対策検討案について説明し、指導や助言を頂く予定です。

### ■広島県交通安全対策アドバイザー会議の概要

○日 時：平成28年3月17日(木) 13:30～16:00

○場 所：広島国道事務所 5F 大会議室

(広島市南区 <sup>しのめ</sup>東雲 2丁目13-28)

○会議議題：①懸案箇所の対策検討について【議論】

②事故ゼロプラン等の取り組みについて【報告】

③生活道路対策エリアの検討 他

○出席者：別紙-1

○スケジュール：別紙-2

### ■その他

- 現地視察(別紙-2参照)を実施しますが、アドバイザー会議出席者はマイクロバスで移動します。現地視察に同行する場合の移動手段は、各自で準備願います。
- 現地視察場所は駐車場がありません。駐車場は各自で確保願います。
- 会議は公開で行います。撮影は会議の支障にならないようお願いします。
- 駐車場は広島国道事務所の駐車場をご利用ください。

### ■添付資料

参考資料1 広島県事故ゼロプランについて

参考資料2 生活道路対策の必要性和、ビックデータ(ETC2.0)の活用について

**【問合せ先】**

**○国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所**

副所長(管理担当)

ふくとみ しんじ

福富 真治

**【事業担当】**

交通対策課長

たけした かずゆき

竹下 和幸

TEL(082)281-4139

FAX(082)286-7900

**【広報担当】**

計画課長

うめばやし いくひこ

梅林 幾彦

TEL(082)281-4133

FAX(082)286-7897

ホームページ

<http://www.cgr.mlit.go.jp/hiroku/>

**○国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所**

副所長(道路担当)

きしべ あきかず

岸部 明和

**【事業担当】**

道路管理第二課長

やまうち かずのり

山内 和則

TEL(084)923-2553

FAX(084)923-2558

**【広報担当】**

調査設計第二課長

い まち かずまさ

井町 和正

TEL(084)923-2510

FAX(084)923-2517

ホームページ

<http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

**○国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所**

副所長(道路担当)

さだとう としふみ

貞任 俊典

**【事業担当】**

道路管理課長

ふじもと さとる

藤本 悟

TEL(0824)63-4200

FAX(0824)63-3094

**【広報担当】**

建設専門官

みぞかわ かつみ

溝川 克巳

TEL(0824)63-4201

FAX(0824)63-0210

ホームページ

<http://www.cgr.mlit.go.jp/miyoshi/>

広島県交通安全対策アドバイザー会議 出席者

|        | 所 属                         | 職 名  |
|--------|-----------------------------|------|
| 委 員    | 広島県警察本部 交通企画課               | 課長補佐 |
|        | 広島県警察本部 交通規制課               | 課長補佐 |
|        | 中国地方整備局 広島国道事務所             | 副所長  |
|        | 中国地方整備局 福山河川国道事務所           | 副所長  |
|        | 中国地方整備局 三次河川国道事務所           | 副所長  |
|        | 広島県 土木局 道路整備課<br>国道・市町道グループ | 主査   |
|        | 広島市 道路交通局 道路課               | 課長補佐 |
| アドバイザー | 広島工業大学 工学部 都市デザイン工学科        | 教授   |
|        | 広島工業大学 工学部 都市デザイン工学科        | 准教授  |
|        | 公益社団法人 広島県バス協会              | 事務局長 |
|        | 一般社団法人 広島県タクシー協会            | 事務局長 |
|        | 公益社団法人 広島県トラック協会            | 常務理事 |
|        | 一般社団法人 日本自動車連盟広島支部 事業課      | 課長   |
| オブザーバー | 中国地方整備局 道路部 交通対策課           | 課長補佐 |

事務局

中国地方整備局

広島国道事務所  
福山河川国道事務所  
三次河川国道事務所

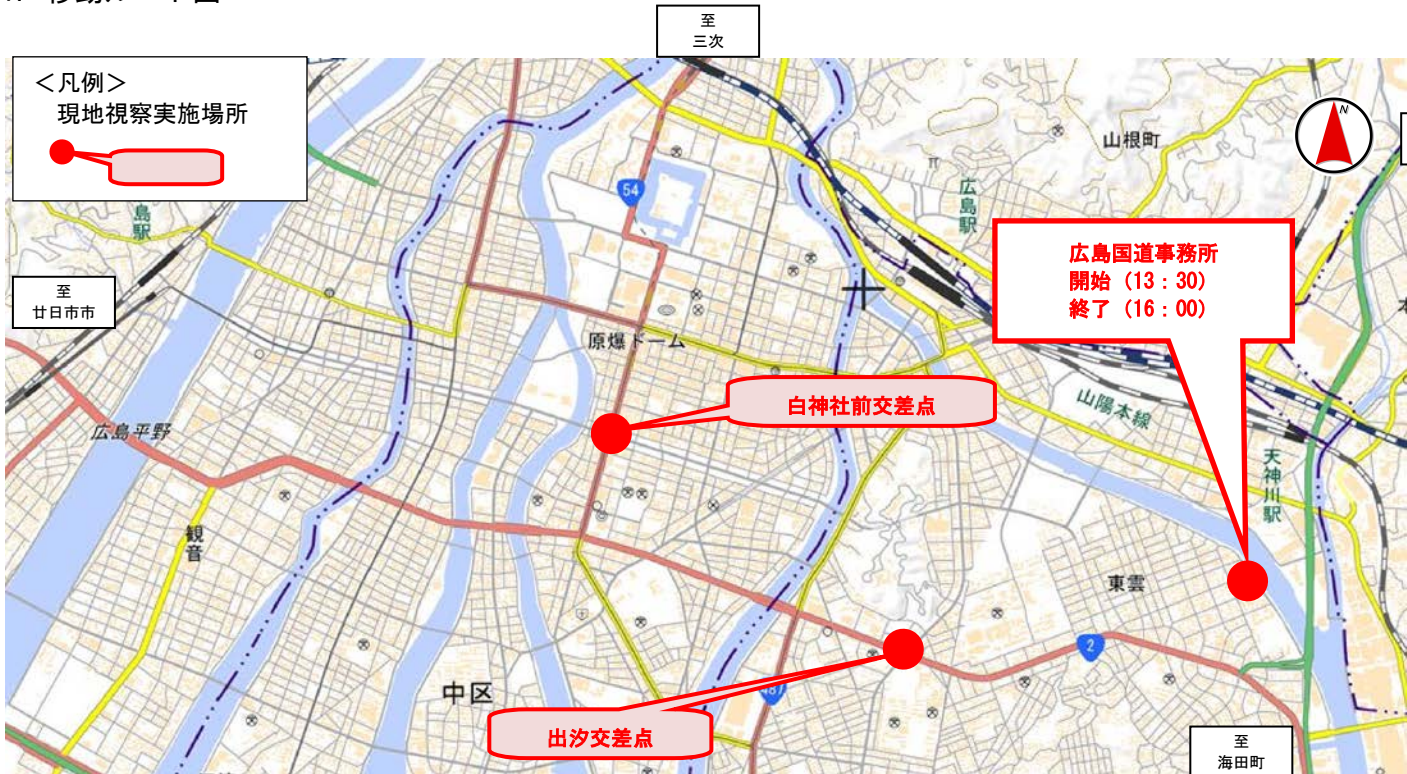
交通対策課  
道路管理第二課  
道路管理課



現地視察（2016 年 3 月 17 日（木）開催）の移動スケジュール

出 汐 交 差 点 ～ 白 神 社 前 交 差 点

1. 移動ルート図



2. 現地視察スケジュール

|               |                     |                     |                     |
|---------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 広島国道事務所<br>集合 | ⇒ 車で移動(10 分)        | ⇒ 視察 (30 分)         | ⇒ 車で移動 (10 分)       |
| (13 : 30)     | ⇒ (13 : 30～13 : 40) | ⇒ (13 : 40～14 : 10) | ⇒ (14 : 10～14 : 20) |

|                        |                     |             |                     |
|------------------------|---------------------|-------------|---------------------|
| 白神社前交差点<br>⇒ 視察 (30 分) | ⇒ 車で移動 (10 分)       | ⇒ 到着        | 休憩                  |
| ⇒ (14 : 20～14 : 50)    | ⇒ (14 : 50～15 : 00) | ⇒ (15 : 00) | ⇒ (15 : 00～15 : 20) |

|                   |             |
|-------------------|-------------|
| アドバイザー会議          | 解散          |
| ⇒ (40 分)          | ⇒           |
| ⇒ (15:20～16 : 00) | ⇒ (16 : 00) |

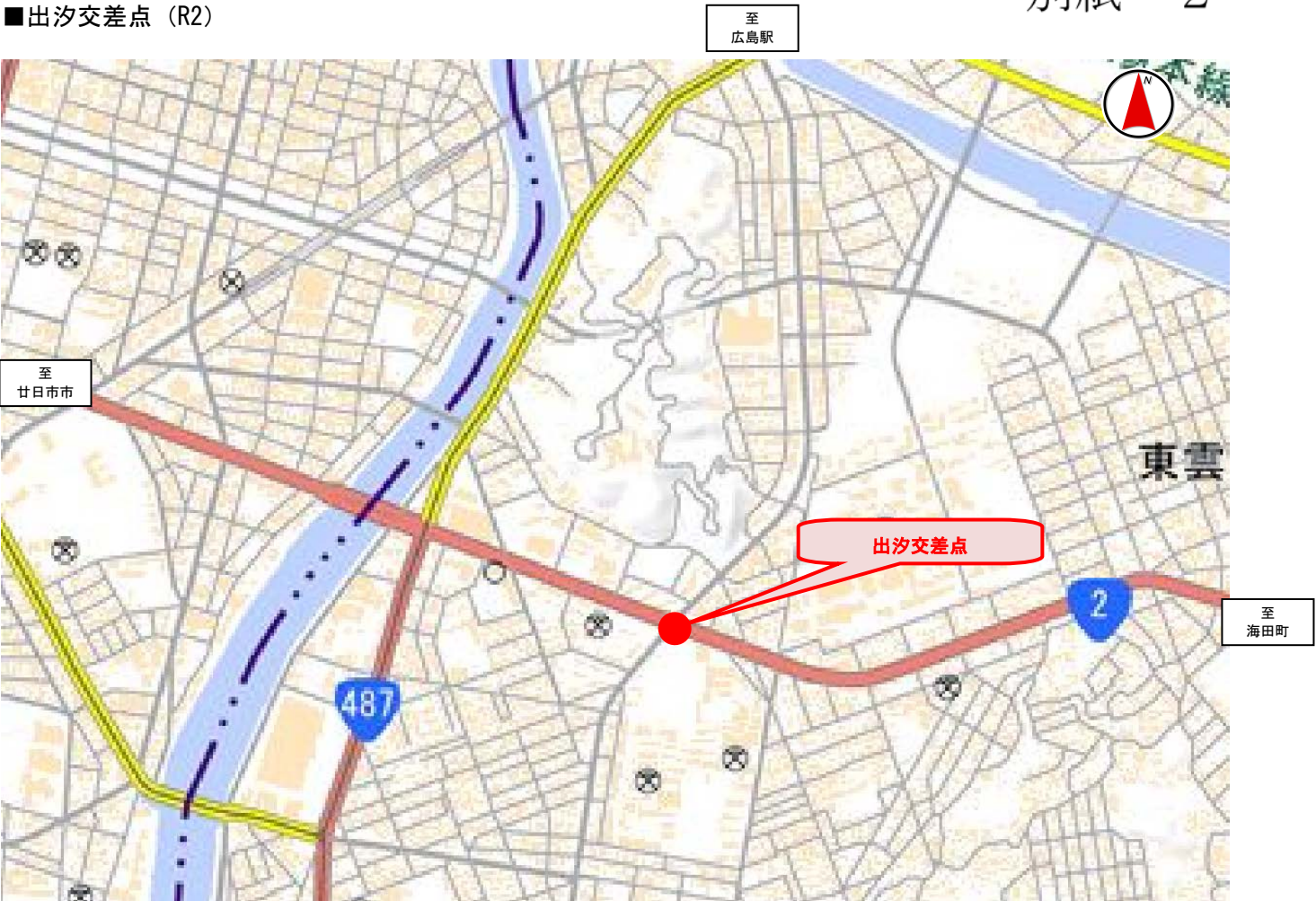
3. 集合地点

■広島国道事務所



「地理院地図」を基に国土交通省広島国道事務所作成

■出汐交差点（R2）



「地理院地図」を基に国土交通省広島国道事務所作成

■白神社前交差点（R54）



「地理院地図」を基に国土交通省広島国道事務所作成



## 広島県事故ゼロプランについて

国土交通省ではH22年度を初年度とし、事故が多発する箇所や、地域から改善要望がある箇所を抽出し、「事故ゼロプラン事業」として、関係機関や地域と連携して課題解消（事故危険区間の解消）に取り組んでいる。事故ゼロプランは、PDCAサイクルにより、アドバイザー会議で御意見を頂きながら取り組んでいる。

・ 対策実施の必要性が高い区間の選定 = 「事故危険区間リストの作成・更新」

報告

本アドバイザー会議  
(毎年度)

**P**

【事故原因に即した効果の高い対策を立案】

- ・ 各箇所の事故データの分析
- ・ 事故類型及び支配的な事故発生要因整理
- ・ 効果的な対策内容の選定
- ・ 事業効果の分析評価の提案

議論

本アドバイザー会議  
(毎年度)

**C・A**

【完了後の効果を評価】

- ・ 事業効果の分析及び評価
- ・ 区間毎の評価に加え、路線として評価も実施
- ・ 必要に応じて追加対策の検討

報告

本アドバイザー会議  
(毎年度)

**D**

【対策に着手】

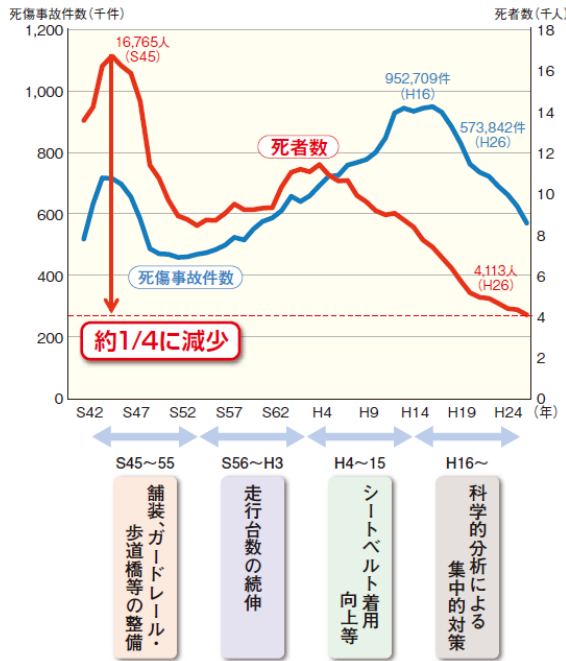
- ・ 関係機関、地元協議
  - ・ 現地検討会実施
  - ・ 用地買収、工事实施
- ⇒ 対策完了

【対策箇所の選定】

- ・ 事業の関係機関協議の熟度
  - ・ 地元の状況等
  - ・ 事業の優先度
- ⇒ 事業着手箇所を選定

死者数は、ピーク時の1万6千人から4分の1の4,113人まで減少。特に自動車乗車中死者数の少なさは、G7トップです。一方、歩行中・自転車乗車中死者数は最下位。全体死者数の半数を占め、その半数は身近な道路で発生しています。

## 我が国の交通事故発生状況の推移



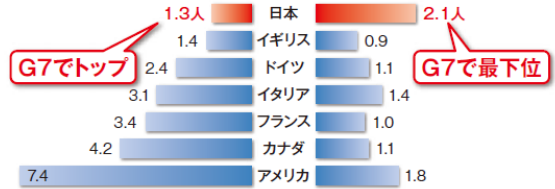
## 人口10万人あたり死者数



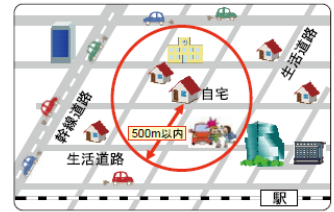
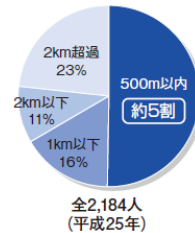
自動車乗車中



歩行中・自転車乗車中



歩行中・自転車乗車中の死者の半数が自宅から500m以内の身近な道路で発生

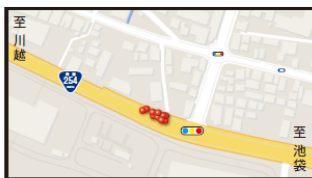


身近な道路を安全に

ビッグデータを活用し、道路の安全性を一層高める交通安全対策を推進しています

区間ごとの事故率による分析に加え、ビッグデータ (急ブレーキ位置情報等) の分析を実施します。これにより、事故の多発する可能性の高い潜在的な危険箇所を特定し、効率的に道路の安全性を一層高めます。

## 埼玉県和光市の例 (対策概要)



ビッグデータにより急ブレーキ多発箇所を特定

減速度 0.3G 以上を急ブレーキと定義



現地にて植栽帯が見通しを阻害していることを把握



植栽帯を剪定し、急ブレーキ回数を削減

## ETC2.0から得られる情報



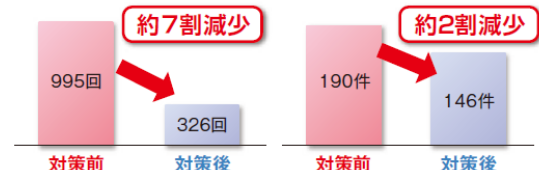
プローブ情報

● 速度、急ブレーキなど

## 対策による効果

1ヶ月間の急ブレーキ総数 (県内160箇所)

1年間の人身事故 (県内145箇所)



※対策前: H20年10月 (1か月間)  
対策後: H23年10月 (1か月間)

※対策前: H20年11月~H21年10月 (1年間)  
対策後: H23年10月~H24年9月 (1年間)